

## 学 会 記 事

第21回研究大会は、2000年11月11日（土）・12日（日）の両日、近畿大学大阪本部キャンパスにおいて開催された。シューマン・プランの公表後ちょうど半世紀。欧州統合にとってまさに重要な節目の年に当たり、これを記念して共通論題は「欧州統合の理論と歴史——シューマン・プラン50周年」と設定された。

両日にわたる全体セッション（3部構成）では、歴史・経済・政治の各領域から、シューマン・プランをめぐる多角的な研究報告が行なわれた。ゲスト・スピーカーとしてお招きしたアラン・ミルウォード教授は、今大会の趣旨に即して、1950年代初頭における欧州統合の展開と統合理論について詳細かつ丁寧なスピーチをして下さった。その報告に基づき、この年報に論文をご寄稿いただくことができたことは、まことに光栄である。

今大会では、1日目の全体セッションに先立ち、本学会初めての試みとして、分科会を開催した（第1分科会は経済分野、第2分科会は法律・政治分野）。分科会設置の趣旨としては、共通論題の対象ではないが欧州統合の研究にとって重要な課題について、とくに新進気鋭の研究者に報告の機会を提供し、学会活動をいっそう活性化したいという念願が込められている。その期待に相応しい報告が行なわれた。

懇親会は、1日目の大会終了後、近畿大学11月ホール2階のホワイエにおいて盛大に催された。開催校を代表して、同大学商経学部長・上野秀夫教授が、昨今の大学情勢についてユーモアを交えてお話しになり、本学会開催について祝意を表された。駐日欧州委員会代表部からは、エティエンヌ・ロイター（Etienne Reuter）参事官（同代表部広報部長）が臨席され、日欧関係、ならびに駐日欧州委員会代表部と本学会とのいっそうの提携・協力関係の推進について、意欲的なスピーチを賜った。また、鳥田悦子理事長の任期満了に伴い、総会において岡村堯・上智大学教授の理事長選任が承認され、懇親会の席で新

旧両理事長から挨拶の言葉が述べられた。

末筆ながら、2000年11月25日、金丸輝男監事（同志社大学教授）が満64歳にして逝去された。『欧州議会—超国家的権限と選挙制度』（成文堂）を初め、欧州統合に関する数々の著作を著され、本学会の設立以来長年に亘って学会に貢献され、理事長職もお務めいただいた金丸先生に対して、謹んで哀悼の意を表する次第である。

[プログラム]

共通論題 欧州統合の理論と歴史——シューマン・プラン50周年——

□第1日(11月11日)

理事会(12時~13時)

午後の部(13時~18時)

分科会(13時~14時50分)

第1分科会(経済) 司会者 田中 友義(山梨学院大学=当時)

1. EU 域内格差に関する考察 成田真樹子(北海道大学大学院)

2. EU におけるテーラールール適用の是非—ユーロ圏における実証分析  
高屋定美(近畿大学)・栗原裕(愛知大学)

第2分科会(法律・政治) 司会者 中村 民雄(東京大学)

1. EU のポスト・ロメ政策—欧州統合における対発展途上国政策の転換  
鈴木清巳(早稲田大学大学院)

2. 構成国国会の審査制度による EC 立法過程の民主的監督  
荒島千鶴(神戸大学大学院)

休憩(14時50分~15時)

全体セッション(1) 欧州統合の理論と歴史—シューマン・プラン50周年

(15時~18時) 司会者 田中 素香(東北大学)

1. 欧州統合に対して ECSC の果たした役割の再検討  
清水貞俊(東海学園大学)

2. ECSC の成立と欧州統合の発展 島田悦子(東洋大学)

3. The History and Theory of European Integration

Alan S. Milward (European University Institute, London  
School of Economics and Political Science)

総会(18時~18時20分)

懇親会(18時30分~20時30分) 11月ホール2階ホワイトエ

□第2日(11月12日)

午前の部(10時~12時)

全体セッション(2) 欧州統合の理論と歴史—シューマン・プラン50周年

司会者 田中 俊郎（慶応義塾大学）

1. シューマン・プランとイギリス—1948年から1954年

細谷雄一（北海道大学）

2. 50年代イタリアの欧州政策—「例外的」なミドル・パワーの統合への対応

八十田博人（東京大学大学院）

昼食・休憩（12時～13時）

理事会（12時～13時）

総会（13時～13時15分）

午後の部（13時15分～15時15分）

全体セッション(3) 欧州統合の理論と歴史—シューマン・プラン50周年

司会者 福田 耕治（早稲田大学）

1. EUの統治構造に関する考察—エリートによる統治の終焉か：欧州委員会と欧州議会の関係を中心に

児玉昌己（長崎純心大学）

2. EUにおける統治（governance）と民主主義

浅見政江（秀明大学）

.....  
日本EU学会のインターネット・ホームページは、<http://www.iblaw.ynu.ac.jp/~EU/>をご覧ください。